



くのへ

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

社協だより

デイサービスで ゆったり のんびり



得意の玉入れゲームで、ハッスル！ハッスル！



趣味活動での作品

当協議会では、月曜日～土曜日にデイサービスを実施しています。

お風呂に入り、昼食をとり、趣味活動やゲームでゆったりなのんびり過ごしています。

利用に関する相談、見学等にも対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

(お試し利用もできます!!)

主な内容

- 令和元年度事業報告 P2～4
- 令和元年度収支決算報告 P5
- インフォメーション P6

デイサービスではコロナ感染予防対策をしっかりと講じています

- 職員・利用者の検温・体調確認。
- マスク着用（熱中症予防対策も行っています）
- 『3密』を避ける工夫（テーブルごとのビニールカーテンや感染リスクが高い趣味活動の変更）
- 手洗い、手指消毒、使用した物の消毒。

令和元年度事業報告

令和2年度定時評議員会において、令和元年度の事業報告ならびに収支決算が承認されました。皆様からご協力いただいた会費及び補助金収入、受託金収入、介護保険収入を財源として様々な事業に取り組みましたので、ご報告いたします。

法人運営事業

当協議会の基盤事業であり、法人運営の効率化・組織強化を図るとともに、住民の参加と財政基盤の確立を目的として全世帯の加入を推進し、90.3%にあたる世帯より会費のご協力をいただきました。

○一般会費収入 1,318,100円 (1,883世帯)

地域福祉事業

移送サービス事業

村内に居住する高齢者等を対象として、病院への定期通院時で月2回を限度とし、車いす仕様車およびストレッチャー仕様車での移送サービスを実施。

○利用者延べ人数 33名



給食サービス事業

食の自立支援事業として、独居高齢者・高齢者世帯の希望者に対し、安否確認を兼ねて週1回（水曜日）昼食を提供。

○登録者数 16件（令和元年度末）

○年間配食数 492食



七夕弁当

水中ウォーキング事業

水中で無理のない運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防に資することを目的として実施。

○週2回開催、年間開催回数 86回

○参加者延べ人数 374名

ボランティア活動推進事業

ボランティアの育成を図るとともに、各ボランティア団体活動への支援、各関係機関との連絡調整、企画立案等を行い、ボランティア活動の推進に努めました。

○ボランティア登録者数（年度末）
個人 19名 団体 16団体（261名）

○ボランティア育成事業
・災害ボランティア講習会
（当日台風のため中止）

○ボランティア活動事業

・声の広報朗読ボランティア
延べ71名

・地域ごとふれあいサロン
5ヶ所 延べ61回開催

・給食サービス配達ボランティア
延べ99名 492食配達

・デイサービスボランティア
延べ29名

・福祉バザーガレッジセール
年2回開催 延べ64名

・子育てサロン
年22回開催 親子2組
ボランティア延べ28名

・ふれあい交流会
年2回開催 参加者27名
ボランティア6名

・おでかけサロン
7月29日実施 独居高齢者参加者42名

・居住手作り会
年11回 参加者121名
ボランティア延べ46名

生活管理指導員派遣事業

介護予防、介護保険非該当の村内在居高齢者（概ね65歳以上）の日常生活支援を目的として実施。

○延べ派遣回数 53回

訪問介護事業

介護認定者を対象として、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常の生活支援を実施。

介護予防・日常生活支援総合事業

○年間利用者延べ人数 58名

○年間派遣回数 309回

介護保険

○年間利用者延べ人数 206名

○年間派遣回数 2970回

デイサービス事業

日常生活支援を行い、閉じこもり防止、いきが
いづくり、介護度進行の抑制等を目的として、介
護予防、介護認定者のデイサービス事業を実施。

○年間延べ利用人数 6,239名

総合事業	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
2,871	1,211	1,082	801	273	1

総合福祉センター管理運営事業

総合福祉センターでは、デイサービスセンター、
ヘルパーステーション、訪問看護ステーション、
障がい者地域活動支援センター、居住部門、当協
議会事務局等が業務を実施している他、機能回復
訓練室の各機器及びカラオケルームは、デイサー
ビスでの使用時間帯を除いて、広く住民に開放い
たしました。

共同募金助成事業

○一般募金配分金

区 分	金 額(円)	内 訳
老人福祉 活動費	15,100	ひとり暮らし老人の集い事業
	38,980	おでかけサロン事業
	9,159	ヤクルト給付事業
	75,195	買い物支援事業
	100,000	ふれあいマッサージ事業
障がい児・者 福祉活動費	35,445	高齢者総合相談事業
	20,000	地域活動支援センターエール活動費
児童・青少年 福祉活動費	210,000	福祉協力校助成事業 7校
	40,000	子育て支援事業（子育てサロン）
地域福祉総合 支援事業費	41,102	ボランティアセンター運営事業
	18,966	スノーバスターズ活動事業
	66,839	ボランティア活動保険
	47,127	健康福祉大会事業
	98,880	心配ごと相談事業
計	236,760	広報活動事業
計	1,053,553	

○歳末たすけあい配分金

区 分	金 額(円)	内 訳
在宅者配分金	680,000	8,000円×85名
施設配分金	153,000	村内3施設 利用者126名
地域福祉活動 費配分金	200,500	村内通所介護3施設 利用者221名
計	1,033,500	

ひとり暮らし老人の集い事業

「いきいきふれあい集会」を開催し、ひとり暮ら
し高齢者が顔を合わせ歓談を通して孤独感の解消
や相互の親睦を深め、老後の生活を豊かなものに
することを目的として実施。

○11月19日開催 参加者81名

●健康福祉大会開催事業

「令和元年度 第25回九戸村健康福祉大会」

☆福祉功労者<会長表彰>

特別養護老人
ホーム折爪荘及
び九戸村総合福
祉センターでの
清掃奉仕作業を
実施された功績



九戸中学校第3学年 様

☆福祉功労者<感謝状>

九戸村福祉基
金に対し、多額
の寄付金を寄せ
ていただいた功
績



関口誠治 様



九戸村地域婦人団体協議会 様



九戸村舞踊研究会

☆岩手県共同募金会会長感謝状の伝達

共同募金運動に率先して協力し社会福祉の増進
に寄与された功績

おりつめ工房 様

●ヤクルト給付事業

支援を要するひとり暮らし高齢者に定期的に
ヤクルトを給付することにより健康の維持増進
を図るとともに、配達員によりその安否確認を
行うことを目的として実施。

●買い物支援事業

実施回数 22回 利用延べ人数 223人
買物支援を要するひとり暮らし高齢者を対象
に送迎車輛の運行を実施。

●ふれあいマッサージ事業

実施回数 100回
デイサービスを利用する高齢者の健康維持・
介護予防を目的として有償ボランティアによる
マッサージを実施。

●高齢者総合相談事業

相談件数 4件

日常生活における総合相談電話等で対応。

●福祉協力校助成事業

村内7校の福祉を支援。

●スノーバスターズ活動事業

実施回数 8回

高齢者世帯の生活路等確保と見守りを実施。

●心配ごと相談事業

実施回数 6回 相談者延べ人数 10人

弁護士による無料法律相談を実施。

●広報活動事業

4回発行

社協だよりを発行し、村の福祉、当協議会の
事業についてお知らせ。

九戸村福祉基金造成事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄付金を福祉基金として積み立てを実施。

- 令和元年度末福祉基金積立額
26,471,393円(内元年度分積立額 140,516円)

たすけあい金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要とし、かつ他から融資を受けることのできない方を対象として貸し付けを実施。

- 令和元年度新規貸付 0件
- 令和元年度末貸付残高 10件 305,500円

障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活が送ることができるよう、居宅介護事業（ヘルパー派遣事業）を実施。

- 延べ派遣人数 86名

学童保育事業

勤労世帯における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する児童を対象として遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため、村からの委託を受け実施。

- 令和元年度末登録人数 52名
- 令和元年度末利用者延べ人数 8,767名

高齢者就労支援事業

高齢者が追加的収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいを持ち、地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう、九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労推進を実施。

- 令和元年度末シルバー会員数 70名
- 令和元年度受注件数 488件
- 令和元年度受注金額 19,392,749円

居宅介護支援事業

対象者の生活機能、健康状態等を把握し、対象者に最もあったケアプランを作成するとともに、それに基づいて指定居宅サービス事業者との連絡調整等を実施。

- ケアプラン作成件数 719件
- 年度末サービス提供件数 61件

日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれにとまなう日常的な金銭管理を実施。

- 令和元年度末利用者 2名

生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの貸付・債権回収業務の委託事業で、民生委員の協力を得ながら、所得の少ない世帯、障がい者世帯、高齢者同居世帯等に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施。

- 令和元年度新規貸付 緊急小口資金 2件
緊急小口資金 1件（コロナ特例）

地域活動支援センター（エール）運営事業

障がい者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とし、創作活動又は生産活動の機会の提供と社会との交流促進に努めました。

- 開所日数 234日
- 利用者延べ人数 454名

福祉団体等への支援活動

当協議会では、各福祉団体等への支援、団体事務局を行い、活発な活動に繋げることを目的として、支援活動を行いました。

- ・九戸村共同募金委員会事務局
- ・九戸村老人クラブ連合会事務局
- ・九戸村身体障害者協会事務局
- ・九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- ・九戸村シルバー人材センター事務局



九戸村老人クラブ「スマホ教室」

令和元年度決算報告

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	52,399,710	流動負債	8,926,778
固定資産	39,297,071	固定負債	1,090,404
(基本財産)	1,000,000	負債の部合計	10,017,182
(その他の固定資産)	38,297,071	純資産の部	
		基本金	100,000
		基金	26,471,393
		国庫補助金等特別積立金	1,263,442
		次期繰越活動増減差額	53,844,764
		純資産の部合計	81,679,599
資産の部合計	91,696,781	負債及び純資産の部合計	91,696,781

資金収支計算書

(単位：円)

(単位：円)

科目		金額
事業活動による収入	会費収入	1,318,100
	寄附金収入	138,000
	経常経費補助金収入	6,988,368
	受託金収入	32,213,747
	貸付金収入	77,000
	事業収入	3,934,510
	負担金収入	8,046,000
	介護保険事業収入	61,604,043
	障害福祉サービス等事業収入	188,900
	受取利息配当金収入	2,981
	その他の収入	191,045
	事業活動収入計	114,702,694
事業活動による支出	人件費支出	81,261,919
	事業費支出	23,711,881
	事務費支出	15,050,131
	貸付事業支出	0
	共同募金配分金事業費	2,087,053
	助成金支出	3,048,000
	負担金支出	120,600
	事業活動支出計	125,279,584
事業活動資金収支差額	△10,576,890	

科目		金額
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 0
	支出	固定資産取得支出 1,281,420
		施設整備等支出計 1,281,420
		施設整備等資金収支差額 △1,281,420
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計 0
	支出	基金積立資産支出 140,516
		積立資産支出 320,232
		その他の活動支出計 460,748
	その他の活動資金収支差額 △460,748	
	予備費支出 0	
	当期資金収支差額合計 △12,319,058	
	前期末支払資金残高 59,726,829	
	当期末支払資金残高 47,407,771	



九戸村共同募金委員会運営委員会

「高齢者・障がい者疑似体験および車椅子体験学習」伊保内小学校4学年のみなさん

令和2年6月12日、お年寄りや身障者の見え方や聞こえ方、体の動きを体験する事で、より良い接し方を考えたいとの依頼を受け「ハンディキャップ体験」を開催しました。



インフォメーション・information

心配ごと相談所（無料法律相談）

相続、多重債務、離婚問題、振り込め詐欺等、様々なことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

日時 9月9日(水) 相談員 上山信一 弁護士

11月11日(水) 相談員 橋本 剛 弁護士

時間 13:30～15:00

(相談時間1人30分 定員3名)

場所 九戸村総合福祉センター

申込先 九戸村社会福祉協議会 ☎41-1200

※事前予約が必要となります。

※相談内容の秘密は守られます。



赤い羽根自動販売機

岩手県共同募金会では売り上げの一部を寄付いただく「赤い羽根自動販売機」設置を推進しております。

詳しくは九戸村共同募金委員会まで。



九戸村公民館様より新規設置のご協力をいただきました。ありがとうございました。

生活福祉資金貸付制度のご案内

当協議会では、失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための様々な貸し付けの取り扱いを行っております。相談を希望される方は、地区の民生委員、又は当協議会までご相談下さい。

また、新型コロナウイルス感染症の影響によりお悩みの方へ緊急小口資金等の特例貸付を実施しております。

- 緊急小口資金 ●緊急小口資金コロナ特例貸付
- 総合支援資金 ●福祉資金 ●教育支援資金
- 不動産担保型生活資金

たすけあい金庫の貸付

- 利用できる世帯…低所得世帯又は一時的な生活困窮世帯で、村内に住所が有り、地区担当民生委員が貸付を必要と認める世帯
- 貸付限度額…1世帯5万円以内
- 貸付の条件…村内に住所が有り、返済能力のある65歳以下の連帯保証人1名が必要
- 貸付利率…無利率
- 返済期間…1年以内
- 返済方法…一括又は月賦返済

福祉サービス苦情解決相談窓口を設置しています

当協議会で提供している福祉サービスについての苦情等の相談窓口を設置しています。

＜相談、苦情等の受付先電話番号＞

☎0195-41-1200

＜相談、苦情等の受付担当者＞

荒田ゆかり、安達さつき

＜第三者委員＞小田野幸、日影恵子

なお、下記においても苦情相談の受付をおこなっておりますので、気軽にご相談ください。

＜岩手県福祉サービス運営適正化委員会＞

☎019-637-8871

「災害義援金」の募集について

【令和2年7月豪雨災害義援金】

令和2年7月の大雨災害により、複数の県で甚大な被害が生じ、岩手県共同募金会では、被災された方々の支援を目的に義援金募集を行っております。皆様からお寄せいただく義援金は、九戸村共同募金委員会（社会福祉協議会内）においても受付けております。

なお、寄せられた義援金は、各県が設置する「義援金配分委員会」を通じ、被災者へ配分されます。

募集期間：令和2年12月28日まで

引き続き、次の義援金を募集しております。

【平成30年7月豪雨災害義援金】

【令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金】

【平成28年熊本地震義援金】



ご協力よろしくお願いたします。

詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。

・岩手県共同募金会 ☎019-637-8889

・九戸村共同募金委員会 ☎0195-41-1200

—— 編集・発行 ——

社会福祉法人

九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4

(九戸村総合福祉センター内)

TEL 0195-41-1200 FAX 0195-42-2064

ホームページアドレス <http://www.kunohe-shakyo.jp/>

